

～実務経験証明書が必用な方へ～

実務経験証明書の作成を依頼するにあたり、下記3つの資料を必ず証明権者(施設・事業所長等)にお渡しください。

平成30年度の試験から、介護支援専門員実務研修受講試験の受験資格が①法定資格に基づく要援護者等に対する直接援助業務を行う者、②一部の相談援助業務に従事する者に限定されます。受験資格の改定に伴い、平成29年度以前の「実務経験(見込み)証明書」の様式ならびに実務期間の証明方法が異なっておりますのでご注意ください。

(ア)実務経験証明書(見込み含む)

(ア)実務経験証明書(見込み含む)

様式1-①「実務経験証明書」

様式1-②「従事日数(見込)証明書」※該当者のみ

⇒資格名・取得日などを記入する欄がございますので、必ず「参考資料」ならびに「資格登録証等の写し」も併せて証明権者にお渡しください。

なお、本様式は福祉人材研修センターホームページからもダウンロード可能です。

(イ)実務経験証明書作成者各位 受験資格等参考資料 ※以下、「参考資料」

(イ)「実務経験証明書作成者各位 受験資格等参考資料」

⇒受験資格ならびに実務経験証明書の詳細な記載方法が書かれていますので、**作成を依頼する際には必ず本資料も参照するようお伝えください。**

なお、本資料は沖縄県社会福祉協議会・福祉人材研修センターホームページからもダウンロード可能です。

(ウ)資格登録証(免許証)等の写し

(ウ)資格登録証(免許証)等の写し

⇒証明権者が実務経験期間及び従事日数を正確に計算するために使用します。**法定資格に基づく実務経験期間がカウントされるのは、該当する資格取得(登録)日以降となります。**

※法定資格の一部には、試験取得に係る国家試験の合格証書が発行されることもありますが、合格証書ではなく資格登録証(免許証)をご参照ください

介護支援専門員実務研修受講試験に関するお問い合わせ
沖縄県福祉人材研修センター ケアマネ試験担当

TEL:098-882-5703 FAX:098-886-8474